

[2022. 3. 4]

■地域循環共生圏・なうっ！

■オンラインシンポジウム「ローカル SDGs のデザイン～地域の資源を循環させる仕組みづくり～」を開催します

■「地域循環共生圏（ローカル SDGs）オンラインセミナー～金融機関から見た地域ビジネスの魅力～」を開催します

■カーボンニュートラル「まるわかりセミナー（動向編・第3回）」：

『脱炭素に向けた環境価値の活用 一省エネ以外に取り組めること-』を開催します（東京商工会議所）

=====
■地域循環共生圏・なうっ！

(1) 【企業等登録制度】登録企業が増えました
現在、144 団体にご登録いただいております。

脱炭素、交通、農林水産業・地場産品、健康・福祉など、新たに 2 事業者が登録されました。

(令和 4 年 2 月 25 日時点)

- ・ガーデンフィールド株式会社
- ・株式会社毛髪クリニック リーブ 21

登録事業者は下記ページにて紹介していますので、ぜひご覧ください。

http://chiikijunkan.env.go.jp/deau/kigyo_list/

気になる事業者があれば事務局までお気軽にご相談・問合せください！

(2) 【実践地域等登録制度】【企業等登録制度】登録情報更新の受付
ご登録及びウェブサイト掲載がされてから情報の更新が必要でしたら、事務局あてにご連絡ください。

その際には、申請時にご提出いただいた様式の該当箇所を修正した書類のご提出をお願いいたします。変更した箇所が分かるようにしていただけると幸いです。

【登録制度事務局】E-mail : touroku@chiikijunkan.jp (担当：小池、那花)

=====

■オンラインシンポジウム「ローカル SDGs のデザイン～地域の資源を循環させる仕組みづくり～」を開催します

地域循環共生圏（ローカル SDGs）事業、特に地域脱炭素にも寄与する資源循環分野でご活躍されている方々にご登壇いただき、事業立上げ期の「苦労」や、地域のヒト・モノ・カネを活かした事業推進の「工夫」をご紹介いただくオンラインシンポジウムを開催します。ローカル SDGs ビジネスの先端の取組みにご興味のあるみなさま、実際に地域の課題解決に取り組む・取り組もうとしているみなさま、ぜひご参加ください！

【日 時】令和4年3月10日（木）13:00 ～ 16:00

【場 所】オンライン（Zoom ウェビナー）

【主 催】環境省

【参加費】無料

【定 員】500名（先着）

【プログラム（予定）】

① 基調講演「地域循環共生圏ビジネスの先進事例について（仮）」

上田 康治（環境省大臣官房地域脱炭素推進総括官）

② 話題提供

i 「豊島が取り組む国内サステナブルプロジェクトについて」

小出 大二郎（豊島株式会社 営業企画室 オーガビッツプロデューサー）

ii 「発酵技術を活用した資源循環：ファーマンステーションの未利用資源 再生・循環パートナーシップ」

酒井 里奈（株式会社ファーマンステーション 代表取締役）

iii 「廃棄物処理を軸とした地域循環共生圏」

松浦 英樹（株式会社富山環境整備 代表取締役）

iv 「デジタルプラットフォーム POOL を活用した、プラスチック資源循環デザインについて」

野崎 衛（レコテック株式会社 代表取締役）

③ パネルディスカッション「ローカル SDGs ビジネス推進に必要な要素とは」

・コーディネーター

岡村 幸代（環境省大臣官房環境計画課 環境経済政策調査室長）

・パネリスト

登壇企業の皆様

藤田 香（日経 BP 日経 ESG 編集シニアエディター／東北大学大学院生命科学研究科教授）

百瀬 則子（ワタミ株式会社 SDGs 推進本部長／一般社団法人中部 SDGs 推進センター副代表）

④ 閉会挨拶

八木 裕之（横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 教授／環境省「環境ビジネスの振興方策検討事業」持続可能な成長エンジン研究会座長）

【詳細】詳細は以下 URL をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/files/jp/117469.pdf>

【申込】以下の URL からお申し込みください。

https://www.otoroku.jp/ticket/user/form/index?form_id=localsdgs202203

※申込締切：令和4年3月8日（火）

=====

■「地域循環共生圏（ローカル SDGs）オンラインセミナー～金融機関から見た地域ビジネスの魅力～」を開催します

地域課題の解決に取り組む企業に対して金融機関の果たす役割に着目し、企業側からは資金獲得を中心に、事業立上・推進期の課題や工夫ポイントを、金融機関側からは融資・投資先発掘から資金援助に至るまでの取組をお話し頂きます。

実際に地域の課題解決に取り組んでいる、または取り組もうとしているみなさま、またローカル SDGs ビジネスの事業性評価、投融資判断にご興味あるみなさま、ぜひご参加ください！

【日時】令和4年3月11日（金）16：00～18：00

【場所】オンライン（Zoom）

【主催】環境省

【参加費】無料

【定員】100名（先着）

【プログラム（予定）】

1 挨拶・冒頭説明

岡村 幸代（環境省大臣官房環境計画課 環境経済政策調査室長）

2 講演セッション

講演①「持続可能な農業の実現に向けた地域金融機関の支援について」

山口 孝司（株式会社 AGRIST CFO）

野村 公治（株式会社宮崎太陽キャピタル 代表取締役）

清藤 佑樹（宮銀ベンチャーキャピタル株式会社 ファンドマネージャー）
講演②「社会課題解決型ベンチャー企業と地域金融機関の支援について」
松本 知之（Renovater 株式会社 代表取締役社長）
国本 丈弘（株式会社京信ソーシャルキャピタル 代表取締役）
野田 泰也（京都信用金庫 田辺支店）

3 交流・対話セッション

個別で質問できる場を設ける予定

【お申込フォーム】

<https://cu-nri.zoom.us/meeting/register/tJAtd-6pqzgoGNZ0gzrE833k3qFCDvdBzNdr>

★お申込み期限：3/10（金）

【問い合わせ先】

株式会社野村総合研究所

サステナビリティ事業コンサルティング部 向井・由藤・今泉

E-mail:localsdgs2022@nri.co.jp

=====

■カーボンニュートラル「まるわかりセミナー（動向編・第3回）」:

『脱炭素に向けた環境価値の活用 -省エネ以外に取り組めること-』を開催します（東京商工会議所）

パリ協定の成立や「2050年カーボンニュートラル宣言」などを機に、脱炭素に向けた取り組みが加速しています。脱炭素に向けた第一歩としての基本的手法は「省エネ」ですが、省エネ以外にも温室効果ガスを削減できる方法があります。それは、やや耳慣れない言葉ですが、「環境価値」の売買です。環境価値を購入することで温室効果ガスの削減に繋がり、逆にみずから「環境価値」を生み出して売却することも可能です。

今回のセミナーでは、この「環境価値」という考え方の概要をはじめ、「環境価値」を意識して経営することのメリット、国際的なルールとの整合性、今後新設される「カーボン・クレジット市場」などについて、網羅的にご説明いただきます。

【配信期間】令和4年3月18日（金）～4月17日（日）

【申込期間】令和4年2月25日（金）～3月31日（木）23:45

※東商非会員事業者様も申込いただけますが、講演資料のDLは会員事業者様のみとしておりますので、ご了承ください。（東商へのご入会希望の場合は、DLしていただけます！）

※お申込者には、セミナー動画閲覧用URL（YouTube 限定公開・動画時間は約40分）を令和4年3月18日（金）以降に配信いたします。

【講師】 経済産業省 産業技術環境局 環境経済室 室長補佐 佐藤滉介氏

【申込・詳細】 https://myevent.tokyo-cci.or.jp/detail.php?event_kanri_id=120003

【その他】

本セミナーは、カーボンニュートラル「まるわかりセミナー（動向編）」の第3回目です。
これまでに以下のとおり計2回開催しています。

・第1回（1月）：カーボンプライシングとは何か？ -炭素税導入の議論とビジネスへの影響-

・第2回（2月）：CNの実現に向けた銀行界の取組み -産業界とともに実現するCN-

【お問い合わせ先】

東京商工会議所 産業政策第二部 環境・エネルギー担当

TEL：03-3283-7836

E-mail：sansei2@tokyo-cci.or.jp

=====
※配信先の追加・変更・配信停止・その他本メルマガに関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

=====
発行：地域循環共生圏メールマガジン事務局

touroku@chiikijunkan.jp

環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏づくりプラットフォーム HP

<http://chiikijunkan.env.go.jp/>

環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏づくりプラットフォーム Facebook ページ

<https://www.facebook.com/LocalSDGsplatform.env/>